

2021年12月22日

ちば興銀SDGs私募債の活用事例紹介（3）

～お取引先企業のSDGsへの取組支援～

株式会社 千葉興業銀行（頭取 梅田 仁司）は、「ちば興銀SDGs私募債（以下、本商品）」の受託に伴う寄附を下記のとおり実施いたしましたので、お知らせいたします。

本商品は、当行が私募債発行企業から受け取る手数料の一部を、発行企業が指定するSDGs（持続可能な開発目標）へ取り組む団体および基金等へ寄贈を行う仕組みとなっております。私募債発行企業は、長期の安定資金を調達するとともに、SDGsへの取組み姿勢も広くアピールできます。

今般、株式会社渡辺冷食（取締役社長 渡辺 正美）様は本商品を活用し、「地域スポーツの活動促進に役立てていただきたい」とのご意向を示されたことから、当行は2014年2月に鴨川市をはじめとする千葉県南部地域をホームタウンに発足した女子サッカークラブ「オルカ鴨川FC」様へサッカー用具を寄贈することとしました。これに伴い、本日、当行鴨川支店にて寄贈式を開催し、渡辺冷食様ご出席のもと、当行はオルカ鴨川FC様へ目録を贈呈しております。

記

【発行企業および寄贈内容】

発行企業	株式会社渡辺冷食
発行企業本社所在地	千葉県鴨川市
寄贈先	オルカ鴨川FC株式会社
寄贈品	サッカー用具



当行は、これからもSDGs達成への取組みに寄与し、地域の経済・産業・社会の持続的な発展・繁栄に貢献してまいります。

以上